

“赤い羽根”は袋井市の福祉のために使われ、地域のみなさまの笑顔につながっています。

袋井市のイチオシ事業!!

“赤い羽根”福祉教育実践校助成事業

～小中学生ふれあい体験～



福祉教育活動の実践

- ・地域の当事者による話を聞き、さまざまな人々の生活に触れ、福祉に関心を持つ機会を作ります。



点字や手話の学習

- ・当事者とコミュニケーションを図るツールを学習することで、視覚障害者等の日常生活への理解を深めます。



高齢者疑似体験

- ・高齢者の身体や気持ちを体験から感じ取ります。
- ・様々な体験を通して、相手を思いやる気持ちを育みます。

～ほかにもいろいろ、“赤い羽根”共同募金の使いみち～



ふれあい・いきいきサロン

共同募金助成金を袋井市内にある「ふれあい・いきいきサロン」67団体の活動助成として活用させていただいています。

サロンでは、助成金を、活動に使用する手工芸の材料費などに活用し、貼り絵やゲーム、軽運動などを通して気軽に無理なくふれあえる場となっています。

募金が、サロンにおける高齢者等の居場所や生きがいづくりの財源として役立てられています。



子どもの遊び場遊具整備事業

子どもが地域で安心して安全に遊ぶように、自治会で設置・管理している公園の遊具の設置及び修理に対して助成金を交付しています。令和5年度は豊住自治会の滑り台付きジャングルジムの修理（溶接、錆止め・本塗り塗装ほか）を行い、遊具が見違えるようにきれいになりました。

募金をしてくださった皆様、ありがとうございました。



地域の福祉課題を解決するために必要な「目標額」をたてました。

令和6年度募金目標額（お願い）

12,700,000円

内訳

“赤い羽根”一般募金	8,800,000円
地域歳末たすけあい募金	3,900,000円

袋井市共同募金委員会（袋井市社会福祉協議会）

【事務局】〒437-0061 袋井市久能2515-1 は一とふるプラザ袋井内
電話 0538-42-7914 FAX 0538-43-6305



ネットで寄付する



社協HP